

令和7年度

岩手県立沼宮内高等学校第3回学校運営協議会 議事録

1 日時：令和8年2月19日（木）15：00～16：10

2 会場：沼宮内高校会議室

3 次第

(1) 開会（副校長）

(2) 会長あいさつ

・生徒の頑張りが多方面で報道され、活躍ぶり目覚ましく、沼宮内高校の魅力化につながっています。

(3) 校長あいさつ

・本校の魅力化に向けて皆様方とワークショップ形式で熟議を継続し、より良い方向性を探ってきた成果が現れてきている。現在「いわて留学」4名、一次募集27名の入学が期待される状況です。また、本日から26日までアイルランド交流事業に5名の生徒が参加しています。町の支援と地域の協力を感謝します。

(4) 協議

ア 学校概況説明

(ア) 行事、部活動等報告（副校長）

主な行事、部活動大会等の状況について説明

3学年進路状況について説明

藤原委員：Q 沼高生の進学と就職の比率について、全県との比較はどの程度なのか。

A 県全体として就職が20%程度で、沼高は就職する生徒が若干多い。また、大学等の進学を希望する生徒が増えている。

田村寿委員：Q 「道下漁業」への就職した経緯を教えてください。

A 本人の希望で縁故就職になります。

Q 県立大学の総合型受験への指導方法、合格の要因について

A 学校の勉強以外の活動として、アイルランド交流やホッケー部、総合的な探究での成果を的確に発言することができたことが合格の要因だと考えます。

佐藤会長：短大から4年制への編入も含め、大学進学の志向が高くなっているのではないのでしょうか。就職では、地元の「ニチコン岩手」に4名が就職し、感謝します。

(イ) 授業評価（副校長）

藤原委員：Q ウの就職未決定者の指導について

A 卒業式の後にハローワークと連携（6月まで可能）して、引き続き指導したい。

田村秀彦委員：Q 定着度の違う生徒に対する授業の工夫について、どのようにしていますか。

A 生徒の希望により2年生からAコース、Bコースに分け個別指導に重点を置き、Aコースでは学力差に応じて1クラスのなかで、習熟度別にグループを分けして、満足度を上げる工夫をしている。

熊谷委員：Q 「いじめ」について、満足していない生徒がいるようですが。

A 受けての生徒が思ったように解決していないと感じている。成長を促しながら見守って行きたい。

田村秀彦委員：ボランティア活動の参加率 100%と感心しています。また、学校案内の刷新等、学校PRにも効果が出てきていると思います。

P4~10 学校評価、給食にアンケートについての説明：副校長

藤原委員：Q 給食の様子を教えてください。

A 生徒昇降口から当番の生徒が、食器・食材を運び、教室で各自がよそって個人やグループで食べている。自分で弁当を持参している生徒も教室で一緒に食べている。

(ウ) 次年度の方向性 (各主任)

総務部

- ・同窓会活動について、沼高祭においてPTAと合同でトルネードポテトとコーヒーを販売した。また、2年生の総探授業のラーメン提供に協力いただき、PTAと同窓会そして生徒との交流ができた。
- ・今後私費会計のひっ迫が予想される。

教務部

- ・生徒の基礎学力定着の取り組みを推進したい。
- ・熊谷委員の協力のもと沼高祭でラーメンの提供をするなど成果がでている。次年度も「総合的な探究の時間」をより効果的に実施したい。
- ・図書館運営について、放課後の開館を停止したい。
- ・体育館の放送設備の整備を進めたい。

生徒指導部

- ・令和7年度から自転車用ヘルメットの着用を通学条件にしているので、次年度も着用の推進を行う。
- ・エピペンを持参している生徒がおり、職員が対応している。次年度「アレルギー対応委員会」の設置と規定等を策定する予定である。
- ・次年度も私費でスクールカウンセラーを依頼したい。

進路指導部

- ・公営塾の実施形態を踏まえ、本校職員と連携しながら生徒のニーズに合わせた指導をする。

田村寿委員：次年度、地域みらい課の経費について、地域活性化企業人制度を活用した国からの補助が可能になるので、上手に活用する方法を連携しながら考えて行きたい。

田村秀彦委員：次年度の公営塾について、大学生アルバイトの採用を予定している。それに伴い学校に入ることになるので、情報交換をしたい。

イ キャッチフレーズについて (副校長)

「チャレンジ、沼人 (ヌマンチュ)」 - 「個を磨き」「みらいを描こう」 - →承認

ウ 次年度に向けての意見交換

佐藤会長：中学生にアンケートを取りながら、中学生が沼高を希望するように進めてください。

エ その他

- ・特になし

(5) その他

- ・次年度の開催は、年2回で6、2月を予定しています。

会長：2回目の開催は、2月より前をお願いします。

- ・来年度の委員会は、人権擁護委員を1名委嘱するため、1名増員になります。
- ・校長：本会の皆さんが各方面で動いていただいて、大変感謝しております。引き続き御協力をお願いいたします。

(6) 閉会 (副校長)